

Q:「フクシマ・フィフティ」という言葉がありますが、どうゆう意味なのですか？

A:「フクシマ・フィフティ」を直訳すれば、「福島の人々」の意味ですが、福島第一原発事故発生後も現場に残って事故の拡大を食い止めようと必死に働いている人々、約 50 人の作業員に欧米のメディアが与えた呼称で、多分に尊敬の念が含まれている。

欧米のメディアは、現場に残って作業を続けた無名の作業員の勇気をヒ - ロ - と讃え、“ Fukushima 50 ” と紹介、世界中に知れ渡った。

フランス「Japan's Faceless Heroes」(日本の顔が知れない英雄達)。

イギリス「Other nuclear power employees, as well as the wider population, can only look on in admiration.」

(他の原子力発電所に従事している者達は、他の多くの人々と同様に、強い賞賛を持ってみていることしかできない。)

ドイツでは、なんと忠臣蔵の“四十七士”にたとえて、その献身振りを絶賛した。

アメリカ、ウォ - ルストリ - ト・ジャ - ナルは「フクシマ 50」こそ“地上の星”と讃えた。

中国語のニュー - スサイトは彼等を“福島 50 死士”と名付けた。(最高の誉め言葉)

この英雄的行為に、2011 年 9 月 7 日、スペイン皇太子賞(アストゥリアス皇太子賞)授賞を決めた。

福島第一原発事故の安全宣言ができれば、ノ - ベル賞(平和賞)の選考有力候補に挙がることは確実と、私的見解ですが確信しております。そのくらい世界中が注目し、絶賛しているのです。(欧米での評価)

本年度のノ - ベル平和賞有力候補に、チェニジャで革命の切っ掛けとなった無名の人達による抗議デモ、いわゆる「アラブの春」で、不特定多数の人達が対象でした。

その後、エジプト、リビアと飛び火して独裁政権を倒していますから、「アラブの春」が世界に大きな影響を与えてことは確かです。(10 月 20 日リビア・カダフィ大佐死亡確認)

本年度のノ - ベル平和賞は、リベリア大統領エレン・サ - リ - フ女史、同じリベリアの女性活動家リ - マ・ボウイ - さん。イエメンの女性活動家タワックル・カルマンさん。

10 月 7 日ノルウェ - のノ - ベル賞委員会は 3 人の女性に授与することを発表した。

授賞理由は「女性の安全のため、平和構築に参加する権利のために、非暴力で闘った」と讃えた。

まだ収束はしてありませんが、「フクシマ・フィフティ」世界を放射能汚染から救い、世界に勇気をあたえた無名の戦士達であることは確かで、世界が絶賛しており、来年のノ - ベル平和賞の有力候補だと、これは欧米での下馬評ですが、国内での反応はなし。

国内的には最悪に成りそうな放射性物質汚染からなんとか国民を護り続けているのは、現場で頑張っている勇士の皆さん達ですが、あまり感謝の言葉がない、取材で現場入りが出来ないせいかマスコミも殆ど取り上げないのが、非常に残念です。

追記:「逆境の中で勇気や使命感を世界に示した」として、スペイン王室の財団が主宰する平和関係の賞を「フクシマの英雄」を代表する形で、事故現場で活躍した自衛隊、消防、